

国産い草に刺繍を施したオリジナル畳表・畳縁を使ったメモリアルグッズの提案

■本事業への経緯

エンドユーザーに良い品質の畳を適正価格で提供したい

昔から日本人の生活とともにあった畳。それが、ライフスタイルの変化から、畳の需要が減少している。畳は断熱効果や衝撃吸収効果、除湿調整などの機能を果たす優れた床材である。しかも、畳に使われているい草の香りはリラックス効果もあると言われている。

そういう畳と国産のい草にこだわり、坪井代表は平成24年7月に開業した。個人客などエンドユーザーを対象に、国産畳表にこだわった畳製造業を行っている。坪井社長が国産のい草にこだわるのは、質の良い畳を子どもから年配者まで安心して使ってもらえるものを提供したいと考えるからだ。一級畳製作技能士の資格を持つ坪井社長が徹底した品質管理の下、直接ユーザーに販売することで、作業効率を上げ、高い品質のものを出来る限り適正な価格で提供していきたいと考えている。

畳の張替え、新調はもとより、網戸の張替えなど地域の人々をはじめ、多くの人々に喜んでもらえるよう、日々のサービス提供に努めている。

■事業の内容

記念日や晴れの日をオリジナル畳で祝うグッズを開発

畳の良さを新しい形で伝え、多くの人に畳に親しみを持ってもらいたいという考えも抱いていた。そこで、畳との新しい触れ合いの場面を提供することで、国産畳の普及と需要拡大につなげていくことが出来ないかと構想した。特に、「子どもの頃から畳に親しんでもらう」ことに重点を置いて、多くの人たちの身近なものに畳を取り入れた製品の開発を目指した。その中で生まれたのが、子どもの出産や節句といった日本の伝統的な年中行事を行う季節の節目となる日を彩るためのものだった。

最初は、畳に子どもの名前やお祝いなどのメッセージなどを入れるところから発想した。レーザー彫刻機で畳に描くことを思いついた。レーザーならメッセー

ジを入れることもできる。しかし、表面を焼くことになるため、焼いた部分の色が変わり、表現できるのは、1色だけに限定される。もっと鮮やかな色を表現できればと思いついたのが、畳の刺繍だった。国産い草に刺繍を施したオリジナル畳表・畳縁を使ったメモリアルグッズだ。

畳の刺繍といっても、布と違って畳表は硬くて厚い。普通の針では通らない。同社が取り扱う畳表や縁布は通常の布とは違う特殊素材で、強度がある。刺繍を施すには一定量のパワーを持つ装置でなければ製品製造はもちろん、装置のトラブル増加や製品精度、製造効率の低下につながる。また、今回の新製品製造では、従来の畳の張替えなどで使用するものより厚いものになると予想されたため、畳表・畳縁に直接刺繍が施せる多機能性刺繍機を探し、購入した。併せて、畳表と畳縁を縫い合わせるゴザミシンも購入した。

■事業の成果

文字やイラストなど、データ化されたものをスムーズに刺繍できる

多機能性刺繍機は、コンパクトな本体設計にもかかわらず、1分間に1200針の高速で刺繍ができる。大きさも奥行き45cm×横52cmの大判サイズにも対応する。刺繍するデータはメモリーカードやUSBメモリーから直接取り込む。そのため、お客さんの持ち込んだデータ類でも複雑な追加作業をせずスムーズに処理し、刺繍を施す。既存のデータがないオリジナルデザインの刺繍が必要な場合でもデータ加工ソフトを



革新的サービス

坪井畳工房株式会社（太宰府市）

活用すれば、デザインを作成、装置へ取り組むことができるため、文字だけでなくイラストや写真のようなものでいろいろなものの製造が可能である。今回購入した刺繍機は、同時に12色に対応できる。

しかし、元々はアパレル用の機械で布を縫うためのもので、畳を縫うような機械ではない。設置当初は糸が飛んだり、切れたりした。一枚作るのに1～2時間かかったこともあった。いろいろと試行錯誤を繰り返しながら、なんとかトラブルが起きないように調整することができた。

製造体制ができたことで様々な試作品を作成した。最初は、メモリアルグッズの一つとして、特別かつ長く愛用してもらえるベビーベッド用畳への名前や誕生日の刺繍や節句人形雑貨などの製品化。

近年、出産祝いやそのお返し（内祝い）などで、オリジナルティを求める需要が高まっているという。ベッド畳や節句人形の装飾雑貨、命名書などに関しては、身内同士での祝いの記念品として要望に応じて、好みのイラストなども刺繍できることを提案できるようになった。

■今後の課題・展望

海外での需要掘り起こしも視野に

試作を重ね商品ラインアップを増やした。そして、楽天ショップ（出店名：良香草）など主にネットを活用して販売を行っている。他にも沖縄や四国の畳店が小物として取り扱うようになり、販売の機会は増えている。昨年の3月から販売を始め、製作も順調で売上も伸びているという。

今後は、製作の比重を高め新商品の開発と受託製造に力を入れていきたいと考えている。ネットを上手く活用できれば、漢字に興味を持つ外国人が増えていることから海外からの受注も見込めるだろう。



多機能型刺繍機。表現豊かな刺繍が可能になった。



文字やイラストなど、様々な要望に対応できるものを提供できる。



国産い草の高い品質による畳の肌触りや日本伝統の技術が集約された形状を感じてもらうことで、畳の魅力を伝えていきたいと考えている。

複雑なデザインの刺繍にも対応できるため、長寿祝いから結婚祝いなどの記念品を幅広く提案できると同時に、企業の販促品や店内備品・装飾品としての需要も掘り起こしていきたい。



坪井 知也 社長

企業概要

会社名 坪井畳工房株式会社
住所 福岡県太宰府市水城1-21-24
代表者 坪井 知也
連絡先 092-918-5565
資本金 800万円

設立 平成24年7月
事業内容 畳製造業
従業員数 1人
ホームページ <http://www.tsuboatatamikobo.com>
<http://yokakusa.com/>